

# 腎臓内科 「あらゆるステージの腎臓病・高血圧症を診療すること」 に力を入れています

## 当科の特色

- ▼ 原発性の腎疾患に加え、膠原病、血液疾患、代謝性疾患など様々な原因による2次性の腎症の精査加療を行います。十分に適応を検討した上で、腎生検を積極的に行い、確定診断をもとにした最適な治療法を提案いたします。遺伝子診断も必要な場合は勧めています(3例施行)。
- ▼ 尿細管性アシドーシスやバーター症候群、ギッテルマン症候群、SIADH、尿崩症など様々な電解質異常の症例の精査加療を行います。
- ▼ 難治性高血圧症の診断、治療を行います。また、内分泌性高血圧症、腎血管性高血圧症などの精査加療も行います。
- ▼ 高血圧患者さまの食事療法や薬物療法及び家庭内での血圧チェック、さらに 24 時間自由行動下血圧測定を介して夜間も含めた血圧管理を実践しています。多剤併用の重症高血圧患者さまでは、夜間の呼吸状態の把握をして睡眠時無呼吸症候群の確認を行い、重症例では適切に対応しています。
- ▼ 近年、腎臓病の薬物療法は、心不全のように腎臓版 Fantastic four(RAAS 阻害薬,SGLT2 阻害薬,MR 拮抗薬,ARNI)が注目を集めています。当科では、初期導入の治療を行い、慢性腎不全の患者さまの食事療法や合併症検索等も行い、患者さまや開業の主治医の先生方との連携を行っています。
- ▼ 腎代替療法指導士を中心とする看護師が、腎臓病 SDM 外来(腎代替療法選択支援外来)・フットケアを行っています。また、医師・看護師(慢性腎臓病療養指導士・腹膜透析指導看護師・腎代替療法指導士)・薬剤師(慢性腎臓病療養指導士・腎臓病薬物療法認定薬剤師)・管理栄養士を中心とした多職種 CKD チームによる腎臓病教室を行なっています。ご紹介患者様については、腎臓内科外来での診察の上ご案内させていただきます。
- ▼ 終末期腎不全では、血液透析、腹膜透析の腎代替治療により適切に管理し、速やかに尿毒症からの回復に努めています。また、遠隔指導による腹膜透析管理も行っています。
- ▼ 血漿交換療法・腹水濃縮・白血球除去療法も行っています。

## 主な対象疾患及び治療

1. 腎炎、腎不全、高血圧症、糖尿病性腎臓病
2. 二次性高血圧症
3. 腎代替療法、血液透析導入、腹膜透析導入
4. 内シャント造設術、経皮的血管形成術
5. 腎生検

